

令和2年（2020年）4月に筑波大学体育科学学位プログラムに  
入学を希望している受験生への重要なお知らせ（事前案内）

2019年10月21日

筑波大学 体育科学専攻長

藤井 範久

筑波大学では、令和2年度（2020年度）から大学院を再編し、学位プログラム制に移行することが決定しました（2019年9月、下記参考URL）。その移行とともに、入試の出願に必要な提出書類や持参書類等に変更予定がありますので、お知らせいたします。受験を希望されている方は、変更予定点を確認のうえ、早めに準備をお願いします。また、確定情報は募集要項に掲載されますので、募集要項で受験に関する最新の情報も必ず確認してください。

◎主な変更点

- ・2019年12月20日（金）17時までに提出しなければならない「出願に必要な書類」には、論文（修士論文あるいはそれに準ずる論文）は含まれません。それにかわって、論文（修士論文あるいはそれに準ずる論文）の内容をまとめた「研究概要」を提出してもらいます。修士論文を執筆中の場合には、12月20日（金）までの研究内容に加えて、想定している考察や結論も含めて研究全体をまとめたものを「研究概要」として提出してもらいます（「研究概要」という名称は、変更される可能性があります）。
- ・受験当日に持参し提出しなければならないものとして、前回の入試と同様の「TOEIC公式認定証またはTOEFL受験者用スコア票」に加えて、「研究概要」に記載した研究内容に関する「論文(修士論文あるいはそれに準ずる論文)2部」が含まれます。

語学（英語）に関する成績証明書に関しては、試験（TOEICまたはTOEFL）の受験申込期限、受験後の成績証明書の発送予定日などを考慮して、早めの準備をお願いいたします。

加えて、体育科学学位プログラムでは、願書提出の前に、研究指導を受けようと考えている担当教員と連絡を取ることであります。上記の準備とともに、担当教員へ連絡するようお願いいたします。

（参考）学位プログラム制移行に関する発表

<http://www.tsukuba.ac.jp/wp-content/uploads/dp20190924.pdf>

以 上